

# センター便り

〒601-0715 京都府南丹市美山町下宮ノ上ミ14-1  
山村留学センター「四季の里」  
TEL: 0771-77-0232 FAX: 0771-77-0279  
E-Mail: [miyamasanryu@cans.zaq.ne.jp](mailto:miyamasanryu@cans.zaq.ne.jp)  
HP: <http://www.cans.zaq.ne.jp/miyamasanryu/>

## 日吉ダム

6月21日、コロナウイルス緊急事態宣言の解除に伴い、南丹市内の公共施設も徐々に利用できるようになって来たので、今までにもよく利用していた日吉図書室に本を借りに行きに来ました。その帰り道、こちらにも毎年見学に行っている日吉ダムに「チョイト」羽を伸ばしに寄ることにしました。世間の人みんな考えることは同じようで、スプリングひよしの駐車場は車がいっぱいでたくさんの人でにぎわっていてビックリ。残念ながらまだダムの内部の資料館には入ることが出来ませんでした。まだすいていたダムの一番上の駐車場に車を停めてお弁当を食べた後、ダムが一番下にあるループ橋(通称ふれあい橋)まで歩いて降りて行き、何を思ったかグルグルみんなで走りまわっていました。その後センター号の停めてあるダムが一番上まで徒歩で上らないといけないのを忘れていたみたいです…。



## 七夕飾り

7月5日、明後日は七夕様。今年は昨年行われた地域の夏祭りも、一昨年までやっていたセンターでの七夕祭りも行われないうち、せめて七夕飾りだけでもしたいという子供たちの要望に応じて澤田さんをお願いをして立派な竹を切って来てもらいました。土曜日から折り紙で様々な七夕飾りを作り日曜日にみんなで飾り付けました。たくさんの短冊にいろいろな願い事を書き込み、センターの周辺の子供たちにも願い事を書いてもらった短冊といっしょに雨風で飛ばされないようにしっかりとくり付けました。



## ジャガイモの収穫



7月1日、子供たちは学校から帰って来て長靴に履き替えると、4月16日に種芋を植え付けたジャガイモ畑に向かいました。この日は梅雨の晴れ間で、最近ザルの親子がジャガイモを狙ってセンターの周りに頻繁に出没したこともあり先手を打って収穫に取り掛かりました。葉っぱの茎をつかみカー杯引っこ抜くと大きなジャガイモがゴロゴロとついてきます。葉を抜いた土の中を掘り返すと大小様々な大きさのおイモがまだまだ残っていました。みんなが掘り出した大量のジャガイモを前に、自分たちが植え付けた種芋からたくさんのジャガイモが採れたことに感激、最後は「早く食べたい…」と、本音がチラリ。

## さつまいもと稲

7月18日、毎週土曜日に実施しているさつまいもと稲の観察をしてきました。さつまいもは地面が見えない程に葉が成長し、稲の背丈も71cmを超えました。子供たちはさつまいもジャガイモと同様に「たくさん収穫出来たらいいな」と、芋掘りや稲刈りが出来るのを心待ちにしています。おザルに取られませんかように。



## ひまわり



7月18日、5月下旬に子供たちがプランタと畑にまいたひまわりに待望の花芽が付きまして。今年の梅雨は雨量も多く、いつまでたっても梅雨明けの時期がやって来ません。長雨のせいか葉っぱに斑点が出来て枯れる物も少なくありません。早く梅雨が明けてキレイな花をいっぱい咲かせてほしいものです。



## 山留生夏休みの目標

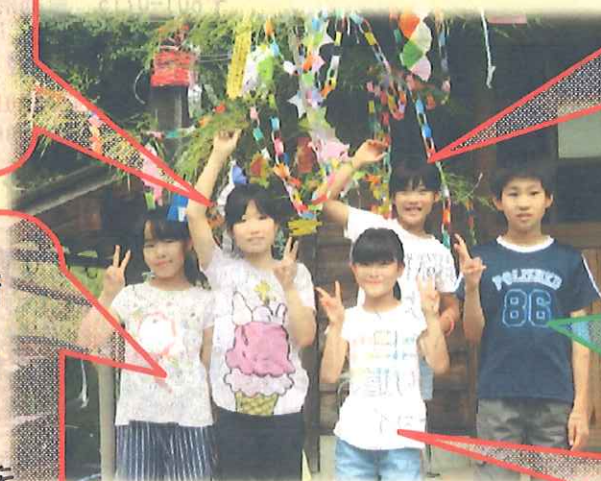
《5年 田仲 ゆめ》  
家族との思い出を作る。  
毎晩ご飯作りを手伝う。  
家族と一緒にのんびりし  
てリフレッシュする。  
海で泳ぐ、外で遊ぶ。

《4年 松代 萌恵》  
家族や親せき、友達と遊  
びたい。  
お父さんと一緒に寝たい。  
表を作って家族みんなで  
楽しく掃除する。

《5年 花田 真穂》  
家族でプールに遊びに行  
きたい。  
おばあちゃん家に遊びに  
行く。  
友達と遊びたい。  
アイロンかけのお手伝い  
をする。

《5年 亀田 十羽》  
友達と旅行に行ったり  
遊んだりしたい。  
河川敷でお父さんと  
ボール遊びをする。  
お風呂掃除や皿洗いを  
手伝う。

《3年 柑本 奈穂》  
部屋の片づけをする。  
宿題をしっかりとする。  
お家のお手伝いをする。



## オタマジャクシとサワガニ

今年新型コロナウイルス発生に伴う予防措置や自粛のために、子供たちは長い休校や自由に外出することが出来ない不便な生活を送って来ました。しかし広い視野で周りを見てみると、全世界では60万人を超える人が犠牲になり、日本国内でも死者数が1,000人に迫る勢いです。そして先日の豪雨災害でもたくさんの犠牲者が出ました。そんな状況の中でも子供たちが毎日を笑顔で楽しく過ごしていることに感謝の気持ちでいっぱいです。休校間の授業の遅れを取り戻すために期間が短くなったと言えども、子供たちが待ちに待った夏休みがやって来ます。久しぶりの家族水入らずの時間を「思いっきり」楽しく過ごしてもらいたいと思います。そして休み明けには元気な姿でセンターに帰って来てくれることを心より願っています。

指導員



7月18日、センターで飼育・観察してきたサワガニとカエルになりきれなかったオタマジャクシを、夏休み前に川と田んぼに戻してやることに決め、最後の手入れをしました。週二回水槽と石を洗いエサをやって大きく育ててきたのですが、夏休み中は世話をすることが出来ないのでもうサヨナラすることに。サワガニは休みが終わったらまた川に取りに行く気満々の子供たちです。

### 【お知らせ】

**暑中お見舞い申し上げます。**

8月のセンター便りはお休みさせていただきます。

皆さん、コロナウイルスや暑さに負けないようがんばりましょう！

山村留学センター「四季の里」

## お母さんの一人言

長い長い雨続きの後は耐えられないような猛暑日が続くのでしょうか？。コロナは終息することなく先の見えない状態。気分が滅入ってしまいます。さてやっと夏休み！コロナの影響で短いですが子供達やとお家に帰れます。お家での生活でもどうか気を付けて毎日過ごしてほしいものです。そして2学期皆人を揃って元気にセンターに帰って来てくれる事を祈ります。